ご利用案内

開館時間　9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日　月曜日（祝日の場合はその翌日）
館内整理▶6/23月～7/7月　年末年始▶12/29月～1/1木

入館料　（　）内は20名以上の団体料金

区分	一般	満70歳以上
特別展開催期間	690円（550円）	350円（280円）
企画展開催期間	390円（330円）	200円（170円）
上記以外の期間	180円（150円）	90円（80円）
年間パスポート	1,180円	

※年間パスポートは、発行日から1年間、何度でも入館可

入館無料　小・中・高校生・未就学児の方／国際交流事業として国外から本県に留学している方／法の規定に基づく児童福祉施設、老人福祉施設及び障害者支援施設に入所している方並びに引率者／身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方と付き添いの方1名／生活保護法による扶助を受けている方／「歴史館まつり」開催日 5/31土・6/1日
茨城県民の日 11/13木／満70歳以上の方入館無料日　5/15木・9/15月祝・9/21日・10/23木・12/25木・2/26木

講堂・茶室利用案内

利用区分及び使用料		午前 9:30～12:00	午後 13:00～16:30	全日 9:30～16:30
講堂		8,720円	8,720円	17,440円
茶室	全室	5,260円	6,930円	12,180円
	茶席又は広間	3,460円	5,260円	8,720円

利用方法▶事前に「施設使用申請書」を管理部管理課あてに提出してください（用途によっては利用できないこともあります）。教員引率の場合、小・中・高校生の茶室利用は無料です。休館日は利用できません。

庭園案内　広い庭園を**無料**で散策できます。
開園時間▶[2/20～9/30　6:00～19:00]
[10/1～2/19　7:00～18:00]

交通のご案内

交通機関　JR常磐線水戸駅下車、北口4番バス乗り場から「桜川西団地」行きなど
偕楽園方面行き乗車約10分、「歴史館偕楽園入口」下車、徒歩2分

自動車　常磐自動車道水戸ICから約7km、15分
JR常磐線水戸駅（北口）から約3km、7分

駐車場　**無料** 身体障害者用駐車スペースがあります。

〒310-0034 茨城県水戸市緑町2-1-15
Tel.029-225-4425 Fax.029-228-4277
E-mail ▶ daihyou@rekishikan.museum.ibk.ed.jp
https://rekishikan-ibk.jp

閲覧室案内

開室時間　9:30～17:00
茨城県関係の歴史資料、行政資料、図書、新聞・雑誌などを閲覧できます。
※12:00～13:00の間は資料の出納ができません。
※資料の出納および複写の受付は、9:30～11:30 13:00～16:30 です。

休室日　月曜日（祝日の場合はその翌日）
毎月第1火曜日（他の休室日もしくは祝日開館と重なる場合はその翌日）
整理期間▶6/23月～7/11金　年末年始▶12/29月～1/3土

利用方法　最初の来室時に閲覧室利用カードを交付します（有効期限2年間）。資料の貸し出しはいたしません。
予約優先制　当館ホームページ（収蔵文献検索）から所蔵資料の検索ができます。

申込方法▶電話・FAX・閲覧室専用メール
（etsuran@rekishikan.museum.ibk.ed.jp）

野外施設

旧水海道小学校本館（県指定文化財）

明治14年（1881）に建築された洋風校舎で、昭和48年（1973）に創建当時の姿に復元しました。［指定名称：水海道小学校玄関］

旧茂木家住宅（県指定文化財）

行方郡牛堀町（現潮来市）から移築した直屋型の農家で、18世紀前半に建てられたものとみられます。

旧水戸農業高等学校本館

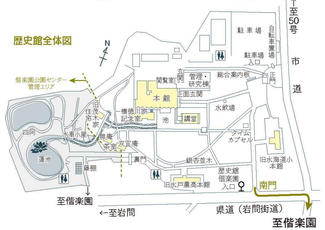
歴史館の敷地には、明治32年（1899）から昭和45年（1970）まで、茨城県立水戸農業高等学校がありました。この建物は旧校舎本館を復元したものです。

茶室

敷地の西側には「無庵」、「双宜庵」と称する二つの茶室があります。

無庵

双宜庵



歴史館南門から偕楽園の好文亭表門まで、徒歩5分程度で行くことができます

各種講座等

申込　日曜歴史館　◆

【前期】
6/8日 ▶ ある戦国武将の従軍記録 ―『上井覚兼日記』の世界―　東京大学大学院総合文化研究科教授　桜井 英治 氏
7/13日 ▶ 秋田藩家蔵文書と家譜編さん　担当 山縣　創明
9/7日 ▶ 〈アーカイブズの部屋関連〉茨城の鉄道　担当 富田　任
【後期】
10/5日 ▶ 〈企画展関連〉近世の育子策と間引き教諭　担当 廣瀬　昌子
12/14日 ▶ 一橋徳川家2世当主・徳川治済とその時代　担当 武子　裕美
1/11日 ▶ 元治元年の徳川慶喜　担当 由波　俊幸
2/8日 ▶『裸川役用日記』にみる水戸藩附家老中山家　担当 沼澤　佳子
3/1日 ▶『源氏物語』と常陸　担当 飛田　英世

●各回14:00～15:30　●定員／先着150名
●申込受付開始日
前期（6月～9月）4/8水開始
後期（10月～3月）9/2水開始

申込　茨城大学地域連携講座「ユーラシアの中の日中関係」　◆

12/20土 14:00～15:30　●定員／先着150名
茨城大学人文社会科学部教授　澁谷 浩一 氏

申込　アーカイブズ講座「明治期の鉄道文書を読もう」　◆

「くずし字」を含む明治期の鉄道に関する行政文書を解読し、その内容を考えます。
11/16日 13:30～16:00　●定員／先着50名

申込　古文書相談会　◆

持参された古文書等またはその写真をもとに、ご相談内容に個別にお応えします。
6/1日・9/20土・11/8土・3/5日 13:00～15:00（1組30分程度）
☆申込方法/電話・歴史館代表メール

申込　要事前申込　4/8水申込受付開始

※春の歴史館コンサート及び日曜歴史館【後期】を除く

申込方法

各種講座　ホームページ・来館・往復ハガキ（講座名・住所・氏名・電話番号記入）
※先着順になります

各種イベント　ホームページ・往復ハガキ（イベント名・住所・氏名・電話番号記入）
※応募多数の場合は抽選になります

※取得した個人情報は、各種講座・イベントの運営以外の目的には一切使用しません。
※各種講座・イベントで撮影した画像等を、当館の広報活用において使用することがあります。

詳細については、ホームページなどでお知らせします。

各種イベント

★子ども／小学生以上（詳細は各講イベント欄をご覧ください）　◆一般／高校生以上

こもの歴史くらぶ

申込　戦後80年　戦争体験をきく座談会　★
少人数のグループで、戦争を体験した方々から当時のお話をききます。
6/7土 13:30～15:30　●定員／先着40名
●対象／小学3年生～高校生（保護者の参観可）【申込締切5/7水】

申込　忍者あそび　★
11/30日 13:30～15:30　●定員／30名
☆申込先／認定NPO法人　水戸こどもの劇場申込フォーム

申込　歴史館探検ツアー　★
1/18日 13:30～15:00　●定員／30名　●対象／小学3～6年生
【申込締切12/19金】

申込　はじめての古文書体験講座　★
2/15日 13:30～15:00　●定員／20名
●対象／小学4年生以上～高校生（保護者の参加可）【申込締切1/16金】

お知らせ　よろいかぶと体験
今年度は、歴史館まつりのイベントとして実施します。
☆詳細は決定次第HP等でお知らせします。

大人の歴史倶楽部

申込　争曲体験・演奏会　★◆
9/21日 13:30～15:00　●定員／20名　【申込締切8/22金】

申込　歴史探検バスツアー　◆
10月上旬　企画展「博物館でツーリズム!!」に関する解説を聞きながら、ゆかりのある場所などを巡ります。
●定員／30名　☆実費負担
☆見学先や詳細は、決定次第HP等でお知らせします。

申込　十二単試着体験　★◆
2/28土 12:30～15:30　●定員／16名
●対象／身長130cm以上（子どもも体験可）【申込締切1/30金】

当日　歴史館まつり《入館無料》　★◆
5/31土・6/1日
歴史館ならではのよろいかぶと体験など、子どもから大人まで楽しく遊んで学べるイベントを開催します。

当日　歴史館いちょうまつり　★◆
11/1土～11/24月祝
歴史館のいちょう並木が黄葉する11月に、様々なイベントやライトアップを開催します。
☆イベントによっては事前申込、有料となります。

いにしえのピアノ160年記念イベント

旧水海道小学校本館のピアノ室で保管している「いにしえのピアノ※」が、今年製造から160年となることを記念して、様々なイベントを開催します。

※Steinway&Sons（スタインウェイ＆サンズ社）が慶応元年（1865）に製造、平成2年（1990）から3年（1991）にかけて修復

申込　春の歴史館コンサート　★◆
5/4日祝 14:00～14:30（旧水海道小学校本館内）　●定員／35名　【申込締切4/15水】
15:00～15:30（いちょう並木内）　●参加／自由

当日　春のいちょう並木ストリートピアノ　★◆
5/4日祝 11:00～13:45, 15:30～16:30　●参加／自由　●演奏時間／一人5分程度
※ピアノはいにしえのピアノではありません。

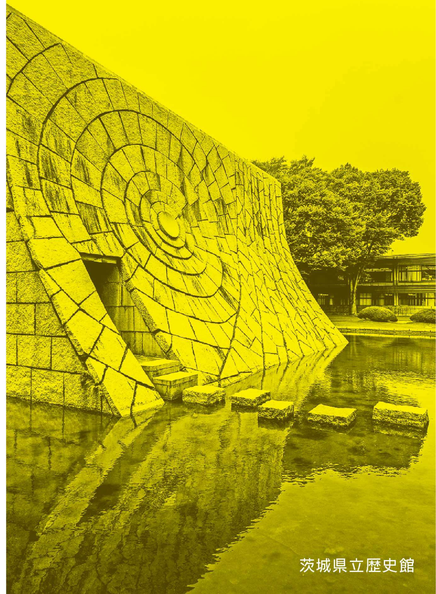
申込　いにしえのピアノ演奏体験　★◆
6/15日 11:00～16:00　●演奏時間／一人10分程度
●定員／20名　【申込締切5/16金】

当日　秋のいちょう並木ストリートピアノ　★◆
11/22土 11:00～15:30　●参加／自由　●演奏時間／一人5分程度
☆詳細は決定次第HP等でお知らせします。
※ピアノはいにしえのピアノではありません。

申込　160年記念ピアノコンサート　★◆
12/13土　【申込締切11/14金】
☆詳細は決定次第HP等でお知らせします。

IBARAKI PREFECTURAL ARCHIVES AND HISTORY MUSEUM

令和7年度　展示・行事案内



茨城県立歴史館

令和７年度 茨城県立歴史館　展示行事案内

▼6/23月～7/7月 館内整理休館

▼12/29月～令和8年1/1木 年末年始休館

4 APR　5 MAY　6 JUN　7 JUL　8 AUG　9 SEP　10 OCT　11 NOV　12 DEC　1 JAN　2 FEB　3 MAR

1階展示室

4/26土～6/22日

企画展 常陸平氏 ―将門・清盛につながる一族―

桓武平氏のうち、常陸に拠点を置いたのが常陸平氏です。彼らは常陸国内に広がり、今日の県内各地域の原形をつくりました。本展では、中世における常陸平氏各一族の実態を明らかにするとともに、彼らを通して常陸の中世を捉えていきます。

六角宝幢形経筒（部分）
銘「常州府中　平慶幹」
水戸市指定文化財
（水戸市・六地蔵寺蔵）

昔のくらし 戦後80年 くらしの中にあった戦争

太平洋戦争終結から80年。現代の子どもたちにとって戦争は、はるか昔の遠い出来事になりつつあります。身近なくらしの道具をてがかりに、戦争とともにあった日常とそれがもたらしたものについて考えます。

慰問袋（部分）（当館蔵）

昔のくらし再現展示▶ 1階展示室　4/26土～6/22日

一橋徳川家記念室▶ 一橋徳川家2世当主　徳川治済　4/22火～6/15日

7/19土～9/15月祝

特別展 サンリオ展 ―ニッポンのカワイイ文化60年史―

これまでに多くの人気キャラクターを生み出してきたサンリオ。ハローキティをはじめ、これまで世に送り出されたキャラクター数は450以上を数えます。本展は、60年を超えるサンリオの歴史をたどりながら、グッズやデザイン画など貴重な資料が一堂に会する、本展では初開催となる大規模な展覧会です。時代を超えて愛され続けるキャラクターの魅力を深掘りし、今や世界の共通語ともなった「カワイイ」文化を読み解いていきます。

© 2025 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. SP650823

2階ギャラリー　7/12土～9/21日

10/4土～11/24月祝

企画展 出産と育児のあれこれ

出産準備やお産の仕方、仕事との両立に経済的負担。現代も課題となる出産と育児のあれこれに、人々はどう向き合ってきたのでしょうか。江戸時代から現代までの産育をめぐる社会と習俗の変化を資料を通じて探ります。

「妊娠から出産までの安産の心得」
『主婦之友』昭和7年2月号附録（個人蔵）

アーカイブズの部屋 茨城の鉄道 ―はつかり、ひたち、TX―

茨城の鉄道発達の歩みを、資料をもちいて概観します。

「はつかり（昭和33年）」（当館蔵）

「8月24日デビュー　TX」（当館蔵）

1階展示室　10/4土～11/24月祝

12/9火～令和8年1/25日

企画展 博物館でツーリズム!! ―江戸時代の旅日記をたどる―

江戸時代、旅が大衆化し、多くの人々が旅に出ました。目的は寺社参詣、名所旧跡巡り、湯治、政治活動、幕府や藩の御用等さまざま。本展では茨城ゆかりの旅日記や絵図・絵画等の資料で当時の旅を紹介します。

「成田香取鹿島息栖細見絵図」（当館蔵）

昔のくらし モノ×語り ―民具はがらくたか?―

たった一つしかないわけでも、珍しいわけでもない。そして、「なんか地味」な…民具。資料自体のモノ情報×使う人の語りから得られるコト情報の両方から、民具が何を語ってくれるのか、そして博物館は「民具の一生」に何ができるのか、考えてみます。

民俗資料（当館蔵）

1階展示室　12/9火～令和8年1/25日

2/7土～3/22日

企画展（アーカイブズ展） 史料を集め、伝え、そして編む ―東京大学史料編纂所の過去と現在―

東京大学史料編纂所は、明治維新までの史料（古文書・記録など）を研究する機関です。当館と初の共催となる本展では、「島津家文書」（国宝）などの所蔵史料の展示に加え、その仕事や役割について、最近の新たな動きも交えて紹介します。

「傍寇図巻」（東京大学史料編纂所蔵）

新収蔵品展 集まれ!! 歴史館のかくれた仲間たち

当館は、茨城県域の歴史に関わる資料を収集・調査し、展示をとおしてその価値や魅力を紹介するとともに、次世代に守り伝えていくことを使命としています。本展では、当館が近年収集した考古及び美術・工芸資料を中心に、その一端をご紹介します。

林十江筆「十二支図　馬（午）」（部分）（当館寄託）

1階展示室　2/7土～3/22日

一橋徳川家資料にみる文様　11/1土～12/21日

2階展示室▶

【常設展】茨城の歴史をさぐる　4/1火～令和8年3/31火

常設展 4/1火～令和8年3/31火

歴史系総合展示「茨城の歴史をさぐる」（2階）

茨城の原始・古代から近現代に至る歴史の流れを概観できます。

※6/23月～7/7月は休館します。

《展示解説員による展示解説》

▶通年（特別展開催期間、企画展等展示解説日を除く）
▶時間/土・日・祝日 11:00～、14:00～
水曜日 14:00～
※音声ガイドによる解説もご利用いただけます。

貸出無料

偕楽園紹介コーナー ―偕楽園今昔―（1階ロビー）

無料

歴史館から偕楽園への「おすすめコース」をご案内します。

教育資料展（旧水海道小学校本館）

無料

▶教科書と給食の移り変わり
▶茨城の先人たち
▶水海道小学校ゆかりの品々

一橋徳川家記念室 展示

一橋徳川家関係資料は令和2年9月、国の重要文化財に指定されました。御三卿としての一橋徳川家の格式や儀礼の実際などを示す資料が質量ともにまとまって伝存しています。当展示室では、これら重要文化財の資料を中心に、紹介していきます。

翁面　伝宝来作（当館蔵）

《学校・一般団体の利用について》

校外学習等でのご利用、各種出前講座の お申込みにつきましては、当館ホームページをご覧の上、お電話にて事前にお問い合わせください。

ミュージアムショップ＆カフェ「ヒストリア」

ミュージアムショップでは、ここでしか手に入らない歴史グッズや展覧会図録をお求めいただけます。

併設のカフェでは、コーヒーや軽食をお楽しみいただけるほか、無料の図書コーナーも完備しています。

※ランチセット販売は水～日曜、祝日です。

お願い

禁止マークのある資料の撮影はご遠慮ください。
また、フラッシュ、三脚（一脚）の使用および動画の撮影はご遠慮ください。

資料保護のため、メモをとる際は、鉛筆のご利用をお願いします。
なお、無料で鉛筆の貸出をしています。

資料及び館賓環境保護のため、展示資料及び展示ケースには、手を触れないでください。

資料保護のため、展示室内でのご飲食はご遠慮願います（カフェコーナーでお楽しみください）。

展示室内での携帯電話のご使用はご遠慮ください。

展示室内では、お静かにお願いします。

敷地内は禁煙です。

敷地内へのペット（犬等）を連れての入園はご遠慮ください。

※掲載内容は変更になる場合があります。
※資料保護のため、展示室内の照度を低くしております。